

尾張旭市市民活動支援センターニュース

<Vol. 36> 2020年12月発行

市民活動促進助成事業 中間報告会&交流会を開催しました

【中間報告会】

中間報告会&交流会を11月7日(土)午前10時から正午に、洪川福祉センター研修室にて開催しました。中間報告会は、新型コロナウイルスの影響で1団体のみでしたが、活動の進捗などを発表し、講師(日本ファンドレイジング協会認定ファンドレイザー西村健さん、金城学院大学教授齊藤由香さん)から講評をいただきました。

はじめ良ければ尾張旭好しの会 「紙芝居で伝える尾張旭の歴史」

【団体概要】自分たちの住んでいる尾張旭に大人も子どもにも興味を持ってもらえるよう独自の方法で伝える活動を行っている。

【事業報告】尾張旭の昔話「かんす田」を題材として紙芝居を作成した。事業は地元や人との繋がりを意識しながら行った。紙芝居は、洞光院の住職に話を聞いて手作りした。紙芝居の枠は会代表が手作りをし、枠作成のための木材は地元の工務店に協力をいただいた。地元の工務店には、子ども向けイベント開催時には紙芝居をしに行きますね!と約束をした。完成した紙芝居は洞光院で発表することができた。紙芝居は、絵だけでなく、立体の物を使い、見せ方に工夫を凝らした。

今後は紙芝居をネットにアップする予定なので、見ていただきたい。保育園からお声がけをいただいて、近々紙芝居をしに行く予定がある。図書館や学校、PTA関係などでもやっていきたいという思いがある。来年以降も、作品を増やしていきたい。

【講評】

●どのように色々な方に知っていただくかが一番の課題と思うが、工務店との協力関係が作れているのが素晴らしい。子ども向けに取り組んでいる団体や、企業等との連携も取り組んでいただきたい。

紙芝居の読み手や、発信する側に、子どもたちも関わってもらうなど、次世代育成に取り組む、活動の発展につなげてほしい。

●地域資源を生かしながら活動に取り組まれているところが非常によいと思う。現場に行き、洞光院の方に話をきき、紙芝居の発表を公民館やほかの場所でなく、洞光院で行うといった設定にセンスを感じる。今後、活動をいろいろな方向に発展させていきたい。



【交流会】

交流会は市民活動団体連絡協議会(代表 堀田信幸)企画。市民活動支援センター利用登録団体にコロナ禍の状況についてアンケートをとったところ、困難な状況であることが伝わってきたため、今こそ交流をと開催を決めたものです。補助金、助成金を受けている3団体の体験談と、情報交換会を行いました。

①NPO法人心豊かにARDの会 代表 清水美千代さんの助成金体験談

- ・もともと押し花の講師として活動しているが、色々な人の得意分野を活かして無理のない社会貢献ができるチームを目指し発足した。
- ・世代間交流、人と人の絆を大切に考えて活動している。
- ・助成金の情報は、自ら集めないといけないので、「みんなの助成金」「CANPAN」など、インターネット上で検索したり、説明会や勉強会に出席したりして情報収集した。
- ・助成金を見つけたら、申請先の助成の目的は何なのかをしっかりと把握して、自分たちの活動と照らし合わせてみるのが重要。
- ・それぞれの助成金の目的にあわせて申請を書く。
- ・助成金を通ると、最後に報告書を提出しなければならない。

- ・事業ごとに領収書を分けておくと良い。領収書の原本が必要な助成金もあるので、紛失しないように気を付ける。
- ・報告書は信用につながるとして作成提出している。
- ・報告書の提出後に、内容の問い合わせや修正指導を受けることもあるので、丁寧に対応する。

◇これまで獲得した助成金

尾張旭市生涯学習課「いきいきスクール活動推進補助金」

(独)福祉医療機構子育て支援基本助成金

安藤スポーツ・食文化振興財団トム・ソーヤースクール企画コンテスト

(株)日本郵便年賀寄付金配分助成金

セブンイレブン記念財団 緑化植花活動

キリン福祉財団 キリン地域のちから応援事業

(独)青少年教育振興機構 子どもゆめ基金

家電・住宅エコポイント 環境教育登録団体

②一般社団法人あいち子ども包括支援協会 代表 遠藤浩克さんの助成金体験談

- ・平成30年に法人設立した。
- ・もともと教員をしていた。
- ・放課後等デイサービス、高卒資格取得のサポート、訪問相談、eラーニングでの学習支援、自立支援のための居場所提供、保護者支援等、問題を解決するために必要なことを行っている。
- ・学校の先生とは違う立場で、また、役所とは違う立場で活動をしたいと考えている。
- ・助成金については、イトーヨーカードーにあった市広報を見たら、「尾張旭市のコロナ対策の支援一覧」というのがあって、尾張旭市障害福祉事業所等事業継続支援金をみつけて、福祉課に申請できるか確認したところ、受けられると分かって申請した。
- ・コロナ対策の支援金だったので、どんな対策をしているのか、アルコール消毒、検温、3密にならないような配慮、そのような内容を書いて申請したら9月に交付された。
- ・先ほど心豊かにARDの会さんの話にもあったように、情報を見に行かないといけいない。
- ・その支援金が自分に当てはまるかも分からなかった。色々な人に聞きながら、常にアンテナを張っておかなければいけないと思った。

③木造住宅の耐震を考える会 代表 光成仁志さんの助成金体験談

- ・建築士の有志の集まり。
- ・木造家屋を対象に、市民の方が地震に対して建物の備えを理解してもらえるように活動している。
- ・相談会や展示説明会などを行っている。
- ・地震に強い建物の仕組みを学ぶ事業を行うときに、赤い羽根共同募金を財源とした尾張旭市社会福祉協議会の助成金（現：福祉のまちづくり推進助成金）を活用している。
- ・団体では1月2月に次の年度の予定を立て、4月5月で企画を準備する。
- ・この助成金は、市の市民活動促進助成金より申請が1か月遅いので使っている。
- ・7月1日以降の事業が対象。
- ・最大8万円の助成金。
- ・要綱を理解したうえで申請する。
- ・例年6月中旬に公開プレゼンテーションがあり、助成額は公開プレゼンテーションの当日にわかる。
- ・ABCランクがあり、A満額、B8割、C半分となる。
- ・年度末に報告書を提出する。
- ・プレゼンテーションの審査ポイントは、社会貢献度、事業が達成できるか、効果があるか。
- ・3回経験したが、熱意をいかに伝えるかが大事だと感じている。
- ・発表は5分間で、その後審査員から5分間の質疑応答があった。
- ・助成金の目的につながるコメントを入れると良いと思う。



【講師メッセージ】

（西村健さん）

助成金を使うときのポイントとして、活動分野や団体の規模感が似ている団体が、どういう助成金を活用しているかを参考にするとよい。NPO法人は内閣府ホームページに財務情報や活動内容などが出ているので、その助成金を参考にするのもよい。

助成金以外の資金獲得として企業協賛という方法もある。助成金だと“半分だけ”とか“8割出る”という話で、残りの2割は自分達で調達しなければならない。活動によっては企業協賛が難しい場合もあるが、例えば祭りの協賛に出されている企業、神社の奉賛会や看板リストにある企業などは関心が高い企業さんと思われる。大都市だと、“子育て支援認定企業”という制度があったりして、例えば名古屋市に本店があり、支店が尾張旭市にある、活動によってはそういった企業を調べるのも方法の一つ。

今年大変な一年だったが一緒に頑張っていけたらと思う。

（齊藤由香さん）

コロナウイルス感染拡大により、ネガティブな影響が大きく、どうしてもネガティブ思考になりがちだが、こういった状況に置かれたときに自分たちに何ができるのか、何をすべきなのか、100%でなくても8割達成するためには何をしたらよいのかを考えるきっかけだったと思う。

苦境を乗り越えたという経験は決して無駄ではないので、そういった心持ちで、これからも前向きに活動していただきたいと思います。

最近では、リモートや遠隔、バーチャルで何でも出来るようになってきているが、今回のように時間場所を共有するのは非常に大切なことと感じている。難しいとは思いますが、状況と環境を整え、この環境下で何ができるのか、考えながら取り組んでいただけたらと思う。

◆助成金情報◆

下記以外にも助成金募集要項が市民活動支援センターにあります。また市ホームページに助成金情報を掲載していますのでご利用ください。【ホーム>暮らしのガイド>教育・文化・スポーツ・市民活動>市民活動・ボランティア>助成金情報】

助成名	申請期間	概要
【公益財団法人 ノエビアグリーン財団】 2020年度助成事業 問い合わせ先： ノエビアグリーン財団 〒104-8208東京都中央区銀座7-6-15 メール：info@noevirgreen.or.jp	受付 12/1(火)～ 期限 2/26(金) 正午締切	【団体：応募資格】 児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している下記①～⑨の分野にあてはまる団体。 活動の分野 ①スポーツ体験活動 ②ジュニアアスリート選手育成活動 ③自然体験活動 ④科学体験活動 ⑤障がいのある子供たちへの支援活動 ⑥自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動 ⑦地域に根ざした子供たちへの支援活動 ⑧児童養護施設の子供たちへの支援活動 ⑨その他の体験活動 参考※2018年度応募件数254件、助成件数68件(うち団体は40件) 交付決定総額7,998万円 ※個人：スポーツ選手助成部門もあり

◆市民活動支援センターからのお知らせ◆

★令和3年度 尾張旭市市民活動促進助成金★

2020年度から2021年度にかけて尾張旭市は市制50周年記念year！

令和3年度も市制50周年記念部門を設置し、市民活動団体の皆さんが、市制50周年を記念して実施する事業活動の支援を予定しています。はじめの一步部門、一般部門も募集予定です。

詳細については、決まり次第、市広報やホームページで改めてお知らせします。

★市民活動・NPO相談の予約受付★

法人設立、組織運営、事業運営(会計税務、人材育成、広報、助成金申請・報告等)、その他NPOに関することについて、相談できます。お気軽にご利用ください。

とき	都合のよい日時(約1時間)を決めます。
相談方法	市民活動支援センターでの対面相談、電話相談、web会議システムでの相談のいずれか
対象	団体の設立・運営・会計税務に課題のある、市内の市民活動団体・個人
相談員	NPO法人 ボランティアネイバーズから派遣
申し込み	市民活動支援センターへ電話かFAXかメールにて事前予約。



★「尾張旭の市民活動・ボランティア」展示★

尾張旭で活動する様々な分野のボランティアや市民活動がわかる展示です。9/25「スクラップブックでPRポスターを作ろう」に参加したNPOのポスターもあります。年末年始にぜひお立ち寄りください。

●期 間 12月23日(水)～1月4日(月)

●ところ イトーヨーカドー尾張旭店 1階 東側 あさびー・ハトソンくん出合いの広場



◆令和3年1月～3月登録団体開催イベント案内◆

居場所カフェ リュネット

【申込・問い合わせ先】
メール lunettes2020@gmail.com (堀)
インスタ CAFÉ. LUNETTES2020
Facebookもチェック

不安や悩みを抱えながら、
子育てをしている親が気軽に集まれる
暖かい雰囲気の居場所です。お一人での参加も大歓迎です！

と き 月2回(不定期)SNSで掲載
ところ アンイングリッシュ丸一教室(尾張旭市北山町北新田14-41) 駐車場有
参加費 300円(飲み物・お菓子付)※お子様の飲食はご持参ください。

地域環境活性化協議会

【申込・問い合わせ先】電話090-4258-8677(高橋)



尾張旭市制50周年記念市民お祝い事業
森と川と海のメカニズム～マイクロプラスチックについて～

と き 1月17日(日)
10:00～11:30
ところ 渋川福祉センター研修室

瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成事業

コミュニティー・ホット・たいむ

【申込・問い合わせ先】電話 090-8475-7043(岡山)

【こども習字】参加費1ヶ月700円 年会費700円
渋川福祉センター1F会議室 日曜日

1月	10日,17日,24日	9:30～10:30
2月	7日,14日,21日	10:30～11:30
3月	7日※,14日,21日	13:30～14:30
		14:30～15:30

→※3月7日のみ、12:00～16:00に変更

【着物着付】参加費800円
渋川福祉センター2F和室

1月	27日(水)	13:00～15:00
2月	24日(水)	
3月	24日(水)	

【書道+七宝焼制作】参加費700円
渋川福祉センター1F会議室

1月	31日(日)	10:00～15:00
2月	28日(日)	
3月	28日(日)	

スーパージェットマジシャンズ

【問い合わせ先】
電話 090-3555-0874(フローラルけいこ)

ゆかいな仲間の楽しいマジックショー、マジック・バルーンアート教室

1月	7日(木)	13:00～14:00
2月	16日(火)	
3月	24日(水)	

ところ モリコロパーク地球市民交流センター
※マジックショーは無料。教室は材料費200円

NPO 法人 ルカ子ども発達支援ルーム

【申込・問い合わせ先】電話0561-76-1270(小野)
ルカ子ども発達支援ルームのホームページから申し込み

未就園児向け親子教室「すきっぷ」

と き 1月～3月の水曜日(全10回)
10:00～11:30
ところ 愛知聖ルカセンター(東大道町)
費用 全10回で6,000円

児童精神科医によるオンライン講演会

どんな子にも輝く未来を
～発達が気になる子どもの育ちの道すじと支援～

と き 1月17日(日)14:00～15:15
費用 無料
講師 愛知県医療療育総合センター
子どものこころ科 医長 児童精神科医師 小野真樹
※講演終了後個別相談会もあり。(予約制 先着順)

◆令和3年1月～3月登録団体開催イベント案内◆

NPO 女ちから母ちからの会

【問い合わせ先】電話 090-7606-1570(広田)



尾張旭市制50周年記念市民お祝い事業 尾張旭の歴史太鼓劇
尾張旭の歴史話を、講談・芝居・歌・演奏等で綴ります。

と き 3月14日(日) 13:30開演

ところ 文化会館大ホール

費 用 無料

申 込 不要

出演 尾張旭童太鼓

尾張旭KDCダンススクール

ちび忍ジャー疾風&忍び衆神風

魂刀流愛知道場葵刃

Sevda Bellydance など

瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成事業

循環型生活研究会(ラブリ)

【問い合わせ先】電話 090-9339-2153(松原)

着物・端切れリユース祭

再使用・リフォーム可能な着物・端切れをお一人3点まで配布します。

またリフォームした作品を販売します。

	着物・端切れ配布	作品販売
日にち	3月27日(土)	
時間	10:00～12:00	10:00～11:30
場所	渋川福祉センター和室(2階)	渋川福祉センター小会議室(1階)
申し込み	当日9:30から先着順に整理券を発行します。	
費用	無料。ただし、作品販売は有料。	
その他	マイバッグをご用意ください。	

貸出物品 ご利用ください

非接触式電子温度計

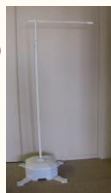


new!

のぼり旗竿 20本

(幅60cm、長さ1.6m～3m)

注水式台座(12個) 3台



市民活動支援センター利用登録団体へ貸し出します。
ご利用の場合は、市民活動支援センターへ電話かメールで予約してください。

スクリーン
(イズミSP-80)



ワイヤレス
プレゼンター



置き畳(半畳)6枚



机上表示
(20個)



プロジェクター
(VGA変換アダプ)



名札フォルダー
(30組)



市民活動にオススメ!
あさびイラスト&グッズ



尾張旭のキャラクターあさびー。市ホームページには、ダウンロードして使えるイラストがたくさんあります。(「ぎやらりー」に載っている数だけで、ざっと327ポーズ。)さらにあさびーのぬりえや、カレンダー、ポチ袋、間違い探し、などもあります。

また、名鉄瀬戸線尾張旭駅北側のグリーンシティビル1階「尾張旭まち案内」にはあさびーグッズが色々販売されています。その中で、市民活動にオススメのグッズを一部紹介します。(価格は税込み)



A5ノート350円、連絡帳154円
活動記録やグループ連絡に。



転写シート580円
アイロンで布に付けられます。

◆ボランティアに関するご案内◆

**男性のためのボランティア学校
入学者募集!**

【申込・問い合わせ先】尾張旭市社会福祉協議会

電話 0561-54-4540

FAX 0561-51-1880

【内容】ボランティアの基礎知識、ボランティア体験(点訳・要約筆記・調理)、地域の居場所づくり・広報などを学ぶ。
全6回

【対象】ボランティア活動に関心のある男性 先着20人

【申込期限】2月10日(水)まで

【参加費】無料



天体観測ボランティア募集！

(スカイワードあさひ星の会)

【申込・問い合わせ先】

尾張旭市生涯学習課生涯学習係

電話 0561-76-8181

メール gakushu@city.owariasahi.lg.jp

【内容】市が主催する夜間天体観望会(毎月第1~4日曜日)や各種天体教室をサポート。7・11・3月定例会開催。「天体望遠鏡製作教室」「親子月面撮影」「プラネタリウム製作教室」等各種天体教室は随時

【対象】天体、ボランティアに興味があるかた

【申込】隨時



子どもの発達支援関係NPO×市担当職員 協働ワークショップ開催



11月19日（木）尾張旭市役所講堂にて、同じ課題に取り組むNPO 5名と市職員5名が集まりワークショップを行いました。

お互いの取り組みを知り、相互理解を深め、もし協働するとより良いものがあるのなら、それはどういうものかを探ることをテーマにしました。

ファシリテーターは、尾張旭市在住、日本ファシリテーション協会所属の杉原廣二さん。

「あなたにとって協働とは」を出しあい、実現性と重要性を考える作業をしました。そして協働のイメージを「旗」に表現してみました。

次回は、具体的な課題のワークショップをする予定です。

参加者 尾張旭キャラバン隊ウィッシュハート（河口）、障害児者家族の会サンライズ（安藤）、一般社団法人あいち子ども包括支援協会（遠藤）、あさひトコトコの会（木下）、NPO法人ルカ子ども発達支援ルーム（小野）、福祉課（村山）、健康課（對島）こどもの発達センター（此下、徳井）、教育行政課（二村）

「スクラップブックでPRポスターをつくろう！」講座開催



9月25日（金）澁川福祉センター研修室にて、クリエイティブメモリーズ公認アルバムアドバイザー幸治明恵さん、溝田志保さんを講師にお迎えし、スクラップブッキングの手法で活動PRポスターを手作りしました。貼り付けた一つ一つに思いがこもっていました。（12/23～1/4イトーヨーカドー尾張旭店1階東口で展示）

With コロナ！！ 3つの密を避けましょう！！



新しい生活様式



尾張旭市市民活動支援センター

〒488-0839 尾張旭市澁川町三丁目5番地7

渋谷福祉センター1階

電話 0561-51-2878

ファックス 0561-51-2879

E-mail katudoushien@city.owariasahi.lg.jp

